

ハチを よく知ってトラブルを防ごう

ハチへの対処方法について



植栽



軒下・屋根裏等



日頃から
自宅のまわりなど
手入れをしましょう

ハチは
こんなところに
巣を作ります

エアコンの室外機



給湯器のまわり



はじめに

ハチはイモムシなどの昆虫を食べたり、植物の花粉を媒介するなどの働きをしており、人にとっては益虫である反面、軒下、樹木の枝、屋根裏、戸袋の中、土の中など様々な場所に巣を作り、人が不用意に巣に近づいたり、巣に触れたり、振動を与えた場合に人を襲うことがあり、こういった事故が毎年起きています。そこでハチの習性をよく知っていただき、また危険な場所に巣があった場合は速やかに駆除することをお勧めします。

よく見かけるハチの種類と生態

●アシナガバチの仲間 (セグロアシナガバチ、キアシナガバチ、フタモンアシナガバチなど)

アシナガバチは農作物、街路樹、庭木に付く毛虫やイモムシをエサとする益虫です。

性質はスズメバチに比べればおとなしく、刺激しなければまず刺してはきません。

巣は六角形のさなぎの部屋が多数見え、茶碗を伏せたような形で、家の軒下、木の枝などに巣を作ります。



アシナガバチ(大きさ20mm~26mm)



写真提供：財団法人大阪防疫協会



写真提供：財団法人大阪防疫

●スズメバチの仲間 (コガタスズメバチ、キイロスズメバチ、オオスズメバチなど)

特に攻撃性・威嚇性が高いですが、巣に近づいた場合にのみ警戒攻撃態勢をとるようですので、巣には近づかないようにして下さい。駆除はハチ駆除の専門業者に依頼していただくことをお勧めします。巣は、丸型で木質繊維に唾液を混ぜて作るため、きれいな縞模様になります。通常、巣の出入り口は1ヶ所か、場合により複数あり、一般に樹木の枝、地面の空洞、軒下など雨風をしのげる場所に巣を作ります。



コガタスズメバチ(大きさ22mm~29mm)



写真提供：財団法人大阪防疫協会



スズメバチの巣

●ミツバチの仲間 (ニホンミツバチ、セイヨウミツバチ)

非常におとなしく、体長は小柄で体毛があり、丸い体つきをしています。植物の受粉を媒介して果実の実りをもたらしてくれる有益な虫で生活上の支障がない限り、そのまましておきましょう。春から初夏にかけての巣別れ(分封)の時は大群で移動し、突然木の枝や家のブロック壁などにハチが群がることありますが2~3日でいなくなります。巣の形状は白いう状で平らで天井裏や床下や木の洞(ほら)などの閉鎖空間に作ります。



ミツバチ(大きさ13mm)



写真提供：財団法人大阪防疫



ミツバチの巣

ハチの活動

アシナガバチが4月頃～10月頃、ミツバチは2月～11月頃、スズメバチは7月頃～12月頃が活動時期だと言われています。巣が大きくなる夏から秋にかけて活動が活発化し、ハチに刺されるといった事故もこの時期に集中します。この時期には雄バチや、新女王バチといった生殖能力を持つハチが育つことにより、これを守るために警戒心が非常に強くなり危険です。

スズメバチの生活史

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
越冬期 (女王バチのみ)	女王バチが営巣に適した場所を探す。	女王バチが単独で巣作り・産卵・幼虫の餌集め等を行う。	働きバチの羽化が本格化し、急速に巣が大きくなる。		集団の個体数が最大になる。次世代の担い手である雄バチや新女王バチが次々と羽化。		新女王バチと雄バチが巣を出て交尾後、新女王バチは越冬場所を探す。雄バチ及び巣の中の働きバチは死んで巣は空になる。	

※スズメバチの巣の利用はいずれの種類も1年限りで、翌年再利用されることはありません。

ハチに刺されないようにするために

- ・洗濯物にハチがまぎれ込んで刺されることがあるので注意する。
- ・ハチの巣に近づかないように注意する。
- ・屋外での作業や山歩きをするときは、長そで、長ズボン、手袋、帽子などを着用して肌の露出を避ける。
- ・ハチは黒い色や甘い臭いに誘われる習性がありますので黒い色の衣服や香水は避ける。

ハチに刺されたら

- ・刺された場所からできるだけ遠ざかる。
- ・すぐ(1～2分以内)に傷口をつまんで毒液を絞り出すようにしながら、流水で洗い流す。
※口内に傷があると毒が吸収されてしまいますので、口で吸い出すのは避ける。
- ・洗った後は患部をよく冷やし、病院で処方された薬剤を塗り、安静にしてください。
※アンモニアはハチの毒の成分に対して効果はありません。

ハチに刺されて吐き気、下痢、じんましん、呼吸困難、むくみなどの症状が出た場合や一度に大量に刺されてしまった場合、目を刺されたような場合には、救急車などで急いで病院へ行ってください。特に以前、ハチに刺された人が、再度刺された場合はアナフィラキシーショック(アレルギー反応)を起こす可能性があるため、緊急を要します。

ハチの巣の駆除

私有地(家、駐車場、田畑等)内にあるハチの巣については、**市から駆除には伺っておりません。**
当該土地の管理者・所有者の責任において駆除をお願いしており、ご自分で駆除していただくか、ご自分でできない場合には有料で専門の業者に依頼していただいております。
※高齢者・障がい者のみの世帯で駆除が困難な場合はご相談下さい。

なお、公共の場所(道路・公園)にハチが巣を作っている場合は市で駆除等の対応を行いますので市役所までご連絡ください。

ハチの駆除方法

ご自分で駆除を行う場合

市では市内に作られたハチの巣を駆除する場合、防護服（ヘルメット・手袋・ブーツ・ワンピースの4点がワンセットとなっており、正確に着用していただくことで安全に駆除していただけます。）と駆除用スプレーを**無料**でお貸ししております。（貸出は原則、防護服1着・駆除スプレー1本、貸出期間2～3日）

※防護服は衣装ケース（幅40×奥行66×高さ32）に入るのでの貸出となりますので、持ち運びを考えますと自動車でお越しいただくことをお勧めします。

※防護服についてはハチのシーズンには利用される方がたくさんおられることから在庫がない場合もありますので**予めお電話でご予約を取っていただくからお越しく下さい。**

※駆除用スプレーはスズメバチ用とアシナガバチ用の二種類を用意していますので、**どの種類のハチを駆除するのかあらかじめ本紙の写真を参考に確認**しておいてください。



市のハチ駆除の相談窓口

- **アシナガバチ、スズメバチ等**:生活環境課 TEL:0725-99-8122(直通)
E:MAIL:seikan@city.osaka-izumi.lg.jp
- **ミツバチ**:農林課 TEL:0725-99-8125(直通)
E:MAIL:nourinka@city.osaka-izumi.lg.jp

業者に依頼する場合

電話帳などで専門業者を探していただき、料金等を確認の上、駆除の依頼をしていただくか、下記の社団法人大阪府ペストコントロール協会にご相談下さい。

社団法人大阪府ペストコントロール協会 業務時間 平日9:00～17:00(土・日・祝日を除く)

大阪府中央区和泉町1丁目2番6号 TEL:06-6942-1891

E:MAIL:info@osakapco.com URL:http://www.osakapco.com